

教体第178号
令和元年6月28日

(公文書扱)

各市町村教育委員会学校保健主管課長 }
各 県 立 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会事務局
保健体育課長

各種運動・月間等における薬物乱用防止に係る広報啓発活動の充実強化について（依頼）

平素は、本県の健康教育の推進に御尽力いただき感謝申し上げます。

さて、別添写しのとおり、文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課長より依頼がありましたので、お知らせします。

警視庁が発表した平成30年中の薬物情勢によると、覚醒剤事犯の検挙人員は若干減少傾向を示しているものの、覚醒剤の密輸入事犯検挙件数は高止まりであり、覚醒剤需要は根深いといえます。

また、大麻事犯の検挙人員は過去最高を記録した前年度を更新し、3,500人を超えるなど、大麻の乱用拡大が懸念されます。その中でも、検挙人員の半数以上が30歳未満の青少年であり、青少年を中心に乱用が拡大していると考えられます。

更に、危険ドラッグについては、検挙人員の大幅な減少が見られ、諸対策の効果が確実に現れているところではあります。他の薬物同様流通ルートの潜在化が継続していることから、引き続き警戒が必要となっています。

こうした中、薬物乱用による健康被害等の危険性、青少年の非行・被害の防止、犯罪の予防・再犯防止等についての理解を促すための各種運動・月間の時期を迎えます。

つきましては、各種運動・月間等の行事や活動会議等の資料を有効に活用するなどして、薬物乱用のための広報啓発活動に重点的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、各市町村教育委員会におかれましては、貴管内の各学校に周知していただきますようお願いいたします。

奈良県教育委員会事務局
保健体育課 健康・安全教育係
電話 0742-27-9860
FAX 0742-22-3995